

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公開番号】特開2008-305506(P2008-305506A)

【公開日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【年通号数】公開・登録公報2008-050

【出願番号】特願2007-152759(P2007-152759)

【国際特許分類】

G 11 B 17/26 (2006.01)

【F I】

G 11 B 17/26

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

カートリッジに収納されたカバー付トレイに載置された情報記録媒体に対して情報の記録及び／又は再生を行う情報記録再生装置であって、

前記カートリッジから前記カバー付トレイを取り出し、かつ、前記カバー付トレイを前記カートリッジに収納する、トレイローディング手段と、

前記カバー付トレイに載置された前記情報記録媒体に対して、情報の記録及び／又は再生を行う記録再生部と、を備え、

前記トレイローディング手段は、

前記カートリッジと前記記録再生部における記録再生動作位置との間を、前記カバー付トレイを移動させるトレイ移動手段と、

前記カバー付トレイの上下方向の位置決めを行い、前記カバー付トレイからの前記情報記録媒体の脱落を防止するトレイ位置決め手段と、

を備えることを特徴とする情報記録再生装置。

【請求項2】

前記トレイ位置決め手段は、前記トレイ移動手段によって移動する前記カバー付トレイの移動経路上に設けられていることを特徴とする請求項1に記載の情報記録再生装置。

【請求項3】

さらに、前記情報記録媒体のローディング時に、前記カバー付トレイを載置するためのトレイ載置台を備え、

前記トレイ位置決め手段は、前記トレイ載置台に取り付けられていることを特徴とする請求項1又は2に記載の情報記録再生装置。

【請求項4】

前記カバー付トレイが前記カートリッジから引き出され、前記情報記録媒体が前記記録再生部へのローディング準備が完了した状態において、前記トレイ位置決め手段は、前記情報記録媒体で覆われていない前記カバー付トレイにおける前端部の領域に位置することを特徴とする請求項1乃至3の何れか1項に記載の情報記録再生装置。

【請求項5】

前記トレイ位置決め手段は、前記カバー付トレイの移動に伴って回転可能なローラーで構成されていることを特徴とする請求項1乃至4に記載の情報記録再生装置。

【請求項 6】

前記トレイ位置決め手段は、上下2つのローラーで構成され、この上下のローラーで前記カバー付トレイを挟み込むことにより、前記カバー付トレイの上下方向の位置決めを行うことを特徴とする請求項1又は2に記載の情報記録再生装置。

【請求項 7】

前記トレイローディング手段は、さらに、前記トレイ移動手段によるカバー付トレイの移動に対応して、前記カバー付トレイのカバーをカバーガイド部にガイドし、前記情報記録媒体を露出させる媒体露出手段を有することを特徴とする請求項1乃至6の何れか1項に記載の情報記録再生装置。